

病児保育が、スマホひとつで もっと便利に、もっとちかくに。

2021年10月1日から、大分県で病児保育事業の広域化が開始されます。そしてあずかるこちゃんを使って病児・病後児保育室の空き状況がスマホでいつでも確認できるようになります。子どもの急病時、誰にも頼れないあなたを、医療と保育の両面でサポートします！



病児保育ってなに？

病児とは、風邪などの「入院するほど重篤ではないものの、保育園・学校などを休まなければならない子ども」のこと。病児保育は、そんな病児・病後児*が安全に1日を過ごして、保護者のみなさんにとっても安心してご利用いただけるサービスです。 *病気が回復期にある子どものことを病後児といいます。

どんなときに使える？

子どもが急病のときや、保護者が仕事を休めず、病気の子どもの看病できないときなどにご利用いただけます。



病気はうつらない？

インフルエンザなどの感染症の場合、他の子どもに感染しないよう、部屋をわけて保育を行います。



だれがいるの？

病児保育の専門家である保育士や看護師が常駐し、病気の子どもの体調をしっかりとみながら保育します。

利用者の声

フルタイムの仕事をしており、実家が遠方で頼れる人もいなかったので、緊急時に預かってもらえたことが何より助かりました。仕事に行き、翌日以降のスケジュールが調整できるのは大きなメリットです。



Aさん

病気の知識に加え、病児対応のプロフェッショナルが子どもをしっかりみて寄り添ってくれたので、安心して預けられました。1日の利用料も高くないのが嬉しいです。



Bさん

病児保育を利用された保護者のみなさんからは、もしものとき、近くにある頼れる場所として嬉しい声をいただいています。子どもの体調不良で少しでもお困りでしたら、ぜひ病児保育の利用を選択肢に入れてください。

大分県の取り組み

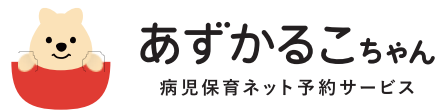
2021年10月1日(金)から登録用紙が統一化され、県内のお住まいの地域に関係なく、同じ料金で病児・病後児保育室が利用できます。さらに、病児保育ネット予約サービス「あずかるこちゃん」の導入で病児保育がより利用しやすくなります。

隣接市町の病児・病後児保育室の利用がスムーズに

これまでは、登録用紙が自治体ごとに異なっていたり、お住まいの市や町以外の病児・病後児保育室を利用する場合、高い利用料を払う必要がありました。今回の広域化では、この登録用紙が県内で統一されます。また、お住まいの市や町以外の施設を利用される場合にも、その施設がある市・町内にお住まいの方と同じ料金でご利用できるようになります。

スマホでいつでも空き状況確認や予約ができる

あずかるこちゃんを使っていただくことで、これまで病児・病後児保育室に電話で問い合わせないとわからなかった空き状況がスマホからいつでも簡単に確認できます。さらに一部施設では、空き状況を確認してそのままスマホから予約申込が可能になります。



病児保育を、手のひらに。

あずかるこちゃんは、施設の利用予約を通じて保護者と病児・病後児保育室をつなぐサービスです。

ご利用の流れ



※ 2021年10月1日時点では、あずかるこちゃんから予約申込できるのは一部施設に限ります。詳細は大分県のウェブサイトをご確認ください。
<https://www.pref.oita.jp/site/byoujitokusetsu/>



あずかるこちゃんを使った病児・病後児保育室のご利用方法

あずかるこちゃんを使っての予約はアカウント作成が必要です。

※ 一部施設は電話での予約が必要です。詳細は大分県特設ページを確認してください。



病児・病後児保育室ご利用の前に

あずかるこちゃんにアクセスします。

<https://azkl.jp>



1

あずかるこちゃんにアクセスしてアカウントを作成

2

利用したい施設に利用登録

3

これで準備完了!

病児・病後児保育室を利用したい時に



インターネットであずかるこちゃんから施設を予約申込



病院を受診し、医師連絡票を取得



施設に入室

大分県子ども未来課 子育て支援班

☎ 097-506-2712